

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	サポートセンターとらいあんぐる A 型	事業所番号	3410118974
住 所	広島市安佐北区倉掛 2 丁目 15-20	管理者名	小池 宏典
電話番号	082-843-0161	対象年度	令和 6 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>【活動場所】とらいあんぐる農園、とらいあんぐるカフェ等</p> <p>【実施日程】令和 6 年 4 月～3 月に 1 回ペース（年 4 回）</p> <p>【実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要】椎茸栽培技術の習得、ビジネスマインド・マナーの習得、職業人講話、地域交流、企業見学などの取り組みを 4 半期ごとにリレー形式で実施。</p> <p>【利用者数】各回 2～4 名</p> <p><目的></p> <p>【利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい】日々の技術習得の他、将来の選択肢を広げ、夢実現に向けた効果的な実践方法を知ること、第一歩を踏み出しやすくする。</p> <p>【利用者にとってのメリット】多様な講師陣からの学びを得ることで、視野を広げた将来ビジョンを描き実践ができる。</p> <p><成果></p> <p>【実施した結果】利用者からは高い評価を得る活動となっており、楽しみにしている利用者も出てきている状態がある。</p> <p>【得られた成果】講師からの話を聞くだけでなく、自らが講師となる機会がとても新鮮で、意欲向上にもつながった。</p> <p>【課題点】講師陣の手配、作業スケジュールとの調整など事前準備があるため開催頻度が限られる</p>	<p><活動の様子></p> <p>【活動の様子の写真】</p>  <p>【活動の様子の写真】</p>  <p>【活動内容の追加コメント】</p> <p>令和 6 年度は、職業人講話、地域学校共同活動、椎茸栽培の技術習得研修、ビジネスマナー研修を実施。</p>
--	---

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>【連携した結果に対する意見または評価】</p> <p>「高齢者支援について、その心構えと支援事例をご説明しました。楽しいひとときでした。(田中福祉サービス田中様)」</p> <p>「意思疎通の大切さをご説明しました。伝えると伝わるの違いを知って実践頂けたらと思います。(カツテル中島様)」</p> <p>【今後の連携強化に向けた課題】</p> <p>日々の作業の合間の時間を活用した研修実施になるため、基本的なことを学ぶのに限りがある。基本的なことを学んだあとのステップアップについては、参考図書などを共有することで補う動きをつくったが、未知数な状態。</p>	
連携先企業（担当者）	田中福祉サービス(田中様)、森産業(永田様)、カツテル(中島様)など

利用者からの意見・評価

<p>【参加した利用者からの意見・評価】</p> <p>●職業人講話について</p> <p>「お年寄りを支える仕事の魅力を感じることができた。ただ資格を取ることが必要なので考えてみたいと思う。」</p> <p>●ビジネスマナー研修について</p> <p>「伝えると伝わるの違いについてわかった。だけど実践はとても難しい。困ったらまずは職員さんに相談したいと思う。」</p> <p>●地域学校共同活動について</p> <p>「学校の先生のように話をするのでとても緊張をした。でもやったあとは達成感を感じることができて嬉しかった。」</p>
--